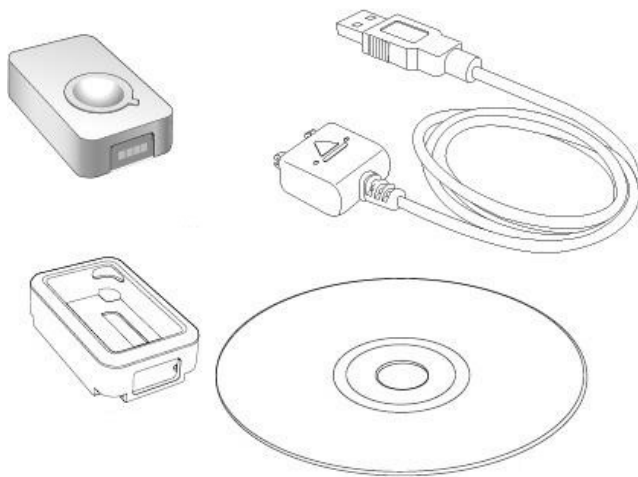


GPS Logger

GPS Loggerパッケージには、2種類の仕様が存在します； **GPS Logger (USB)** & **GPS Logger (Bluetooth)**。使用開始する前に、以下に表示されるパッケージ内容をご確認ください。

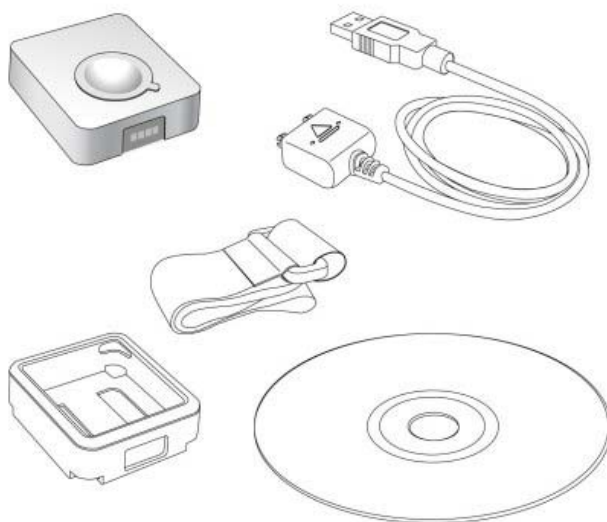
パッケージ内容と仕様

GPS Loggerパッケージには、1 @trip PC CD-ROM、1 GPS データロガー、1 **GPS Logger Dock / USB** ケーブル、および1 カラー ジェリーケースが含まれています。



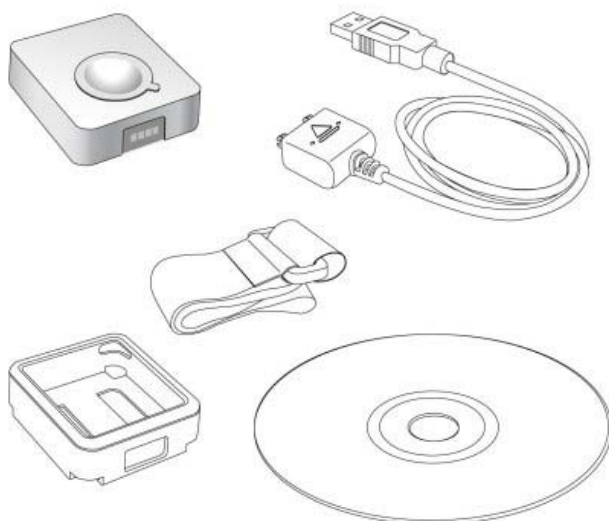
GT-120 パッケージ内容

GT-120	
寸法	44.5 x 28.5 x 13mm
重量	20g
チップセット	内蔵SiRF StarIII 低出力チップセット
アンテナ	内蔵型 GPSパッチアンテナ
電池	内蔵型230mAhリチウムイオン電池
LED インジケータ	青色 & 赤色
コールド・スタート	< 35 秒
ウォーム・スタート	< 35 秒
インターフェース接続	USB 1.1
動作温度	-10 °C から + 50 °C
防水	はい



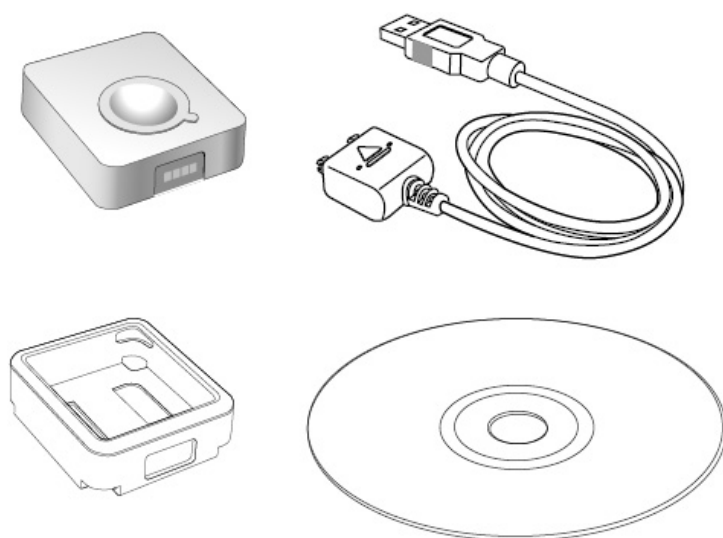
GT-200e パッケージ内容

GT-200e	
寸法	46 x 41.5 x 14 mm
重量	37g
チップセット	内蔵SiRF StarIII 低出力チップセット
アンテナ	内蔵型 GPSパッチアンテナ
電池	内蔵型750 mAh リチウムイオン電池
LED インジケータ	青色 & 赤色
コールド・スタート	< 35 秒
ウォーム・スタート	< 35 秒
インターフェース接続	PC 接続用USB 1.1; PDA&携帯電話用Bluetooth V2.0 EDR クラス 2
動作温度	-10 °C から + 50 °C
防水	はい



GT-600 パッケージ内容

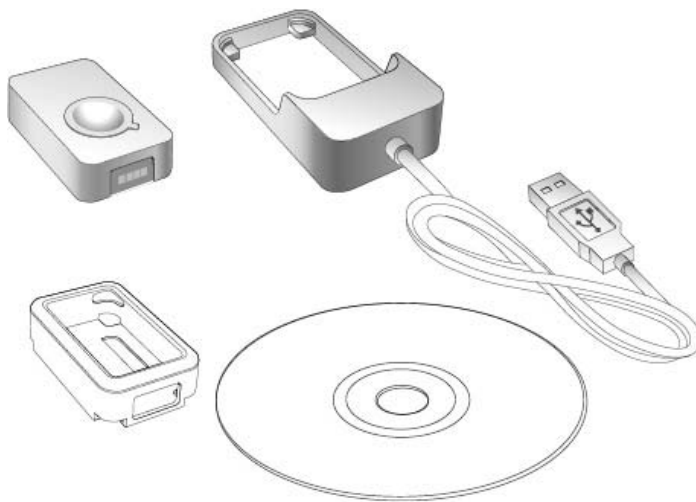
GT-600	
寸法	46 x 41.5 x 14 mm
重量	37g
チップセット	内蔵SiRF StarIII 低出力チップセット
アンテナ	内蔵型 GPSパッチアンテナ
電池	内蔵型750 mAh リチウムイオン電池
LED インジケータ	青色 & 赤色
コールド・スタート	< 35 秒
ウォーム・スタート	< 35 秒
インターフェース接続	PC 接続用USB 1.1
動作温度	-10 °C から + 50 °C
防水	はい
動作検知	はい



GT-200 パッケージ内容

GT-200	
寸法	46 x 41.5 x 14 mm
重量	37g
チップセット	内蔵SiRF StarIII 低出力チップセット
アンテナ	内蔵型 GPSパッチアンテナ
電池	内蔵型750 mAh リチウムイオン電池
LED インジケータ	青色 & 赤色
コールド・スタート	< 60 秒
ウォーム・スタート	< 38 秒
インターフェース接続	PC 接続用USB 1.1; PDA&携帯電話用Bluetooth V2.0 EDR クラス 2
動作温度	-10 °C から + 50 °C
防水	はい

GT-100	
寸法	47 x 29 x 12 mm
重量	21g
チップセット	内蔵SiRF StarIII 低出力チップセット
アンテナ	内蔵型 GPSパッチアンテナ
電池	内蔵型230mAhリチウムイオン電池
LED インジケータ	青色 & 赤色
コールド・スタート	< 60 秒



GT-100 パッケージ内容

ウォーム・スタート	< 38 秒
インターフェース接続	USB 1.1
動作温度	-10 °C から + 50 °C
防水	はい

GPS Logger ドック	GPS Logger ドック は、GT-100 内蔵型電池チャージャー、GT-100用データ転送媒体としてご利用いただけます。
GPS Logger USB ケーブル	GPS Logger USB ケーブル は、GT-600 / GT-200 / GT-200e / GT-120内蔵型電池チャージャー および GT-600 / GT-200 / GT-200e / GT-120のデータ転送媒体としてご利用いただけます。
@trip PC CD-ROM	@trip PC は、あなたの旅行のTravel Blogをすばやく作成およびカスタマイズできる、使いやすいソフトウェアツールです。画面に表示される手順に従って、インストールを完了します。
GPS Logger ジェリーケース	また、特に幅広い装置に使用できるようデザインされたGPS Logger (USB) & GPS Logger (Bluetooth)にもまた、簡単に装着したり、その他の取り付けが行なえるよう、ジェリーケースが付いています。
GPS Logger専用ストラップ	GPS Logger専用ストラップを使うと、GPS Loggerをしっかり留めて移動しやすくなります。

注記: GPS Loggerを屋外で使用する必要性を考えた上で、デバイスは防水加工を施したデザインにしました。腕時計と同様に、雨や水しぶきを受けても、通常通り機能します。本デバイスには防水加工が施されていますが、水泳、ダイビングなどの水中での活動には使用しないでください。GPS Loggerが適切に使用されない場合は、予期せぬ故障が発生する場合があります。

GPS LoggerのアウトLOOK

LEDインジケータ (赤色) ボタン 金属端子 アイレット LEDインジケータ (青色)	LEDインジケータ (赤色 & 青色) ボタン 金属端子 アイレット
GT-100 / GT-120	GT-200 / GT-200e / GT-600

[次へ](#)

GPS Loggerをはじめる

以下は、**GPS Logger** および **@trip PC**の取り扱い方法の説明です：

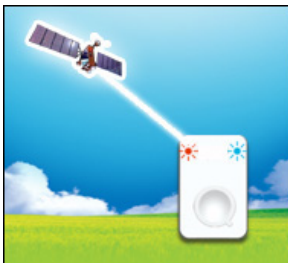
[1. @trip PCをインストールする](#) [2. GPS Loggerを充電する](#)

[3. 電源を入れる](#)



[4. 最初のGPX fixを取得します](#)

[5. PCを入力データに接続します](#)



1. @trip PCをインストールする

CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、スクリーンに表示される**@trip PC**のインストール方法に従ってください。

[トップ](#)

2. GPS Loggerを充電する

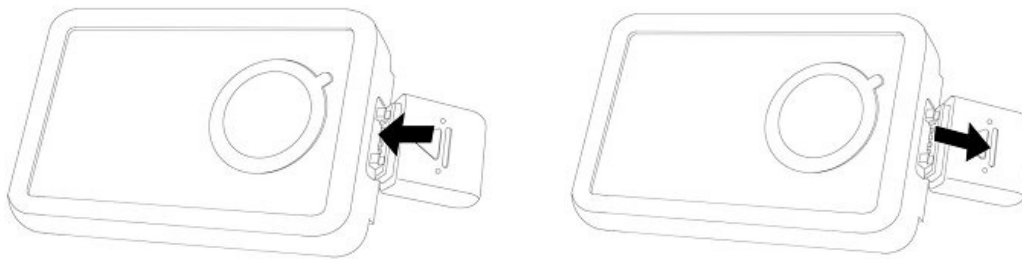
GPS Logger ドック/ USB ケーブルは、チャージャーとしてのみではなく、データ転送媒体としての役割を果たします。以下の図に示す説明に従って**GPS Logger**をPCに接続し、完全に充電します。

GPS Loggerを最初に充電する際は、約4時間かかります。2時間の充電で、十分な使用時間を得られます。充電中は、赤色LED インジケータが点灯し、充電が完了すると消えます。充電が完了したら、**GPS Logger**を外します。

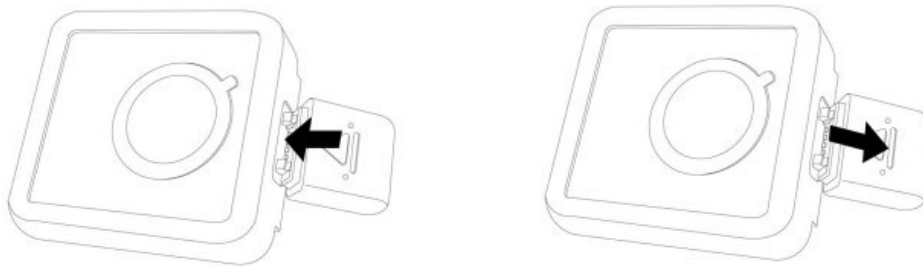
ヒント：市販のUSBカー・チャージャーや、USBとラベルチャージャーなどを使用して、**GPS Logger**を充電することもできます。



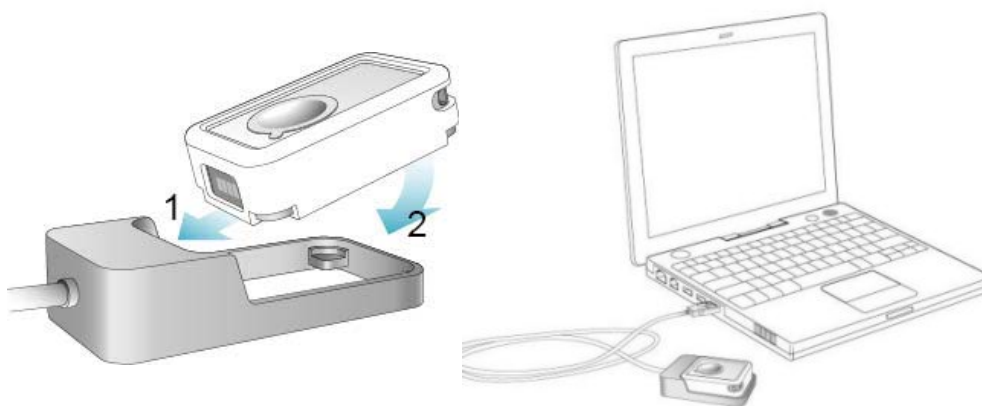
注記：デバイスに接続する際は、間違った接続方法で装置を破損しないために、USBコネクタの矢印の付いた側が上向きになるようにしてください。



GPS Logger USB ケーブル を接続&外す



GPS Logger USB ケーブル を接続&外す



GPS Logger をインストール&充電する

[トップ](#)

3. GPS Loggerの電源をオン/オフにする

ボタンを長く押し、GPS Loggerの電源をオン/オフにします。電源がオンになると青色 LED インジケータが点滅し、電源がオフになると赤色 LED インジケータが点滅します。

ヒント: LEDインジケータに関する詳細は、[GPS Logger LED インジケータ](#)をご覧ください。

注記: @trip PCは、わずらわしいタイムマッピングを伴う旅行中に撮影した写真のGPS情報を自動的に追加します。そのため、カメラ及びカメラ付き電話の時間を正しく設定することにより、マッピング手順がスムーズになります。

[トップ](#)

4. GPS Loggerで最初のGPS修正を開始する

GPS LoggerがGPS信号を受信し、GPS修正を行なうには、空が晴天である必要があります。GPS Loggerをバルコニー、車の天井、または障害物または日陰のない場所に放置すると、GPS LoggerのGPS修正を促進させることができます。

最初のGPS fix を無事に取得すると、GPS Loggerの青色および赤色LEDインジケータが同時に2度点滅し、トラック・ロギングが開始した

ことを示します。その後、GPS Loggerが、[ハードウェア設定](#)で設定したトラッキング間隔に基づいて、ロギングを開始します。

注記:

1. LEDインジケータのデモは、[GPS Logger LED インジケータ](#)でご覧いただけます。
2. GPS修正、正しい装着方法、及び[GPS Logger](#)に関する詳細は、[初めて使用する方へ](#)をご覧ください。

[トップ](#)

5. データ入力&@trip PC

GPS Loggerをコンピュータに接続し、@trip PCを開始してGPSデバイスに登録されているトラックデータのインポートを開始します。[GPSトラックをインポートする](#)をクリックして、画面に表示される手順に従い、GPS Loggerに保存されているトラックログをコンピュータにインポートします。インポートしたトラックをクリックすると、数秒後にGoogle Mapを見ることができます。

注記:

1. マップデータを希望するトラックに読み込むためには、インターネットに接続する必要があります。
2. トラック データや写真を正しく配置するには、トラックを開始する前にカメラ時間を合わせているか確認してください。トラックに従って撮った写真が正しく配置されていない場合は、@trip PCで[カメラ時間の調整](#)をするか、[Photo Locator](#) を使用して修正してください。

[トップ](#)

[次へ](#)

GPS Logger LED インジケータ

以下のリストには、様々なGPS LoggerのLEDが記載されています：

主要表示:



電源を入れる

青色LEDインジケータが1度点滅します。

操作： ボタンを長く押し（1.5秒）、GPS Loggerの電源を入れます。

注記: デバイスの電源が入り、トラッキングが始まると、青色 LED インジケータが4秒ごとに点滅します。
3.0以下のバージョンのGPS Loggersを使用する場合は、青色のLEDランプが16秒間隔で点滅します。



データの記録

赤色および 青色インジケータが共に、続けて2度点滅します。

状況: デバイスの電源が入り、GPSデータが登録された状態です。

電源を切る

ボタンを長く押すと、GPS Loggerの電源が切れるまで赤色のLEDが点灯します。



メモリに空きがありません / 低バッテリー

赤色LEDが点滅している：2回/1回



BTペア

ペアモードでは、青色及び赤色LEDインジケータが、5分間交互に点滅します。

操作: **Bluetooth GPS Logger** の電源が切れている場合は、ボタンを長く押し（5秒）ペアモードにします。（Bluetooth・ペアリングに関する詳細は、ハンドセットまたはBluetooth・デバイスのユーザーマニュアルをご覧ください。） Bluetoothの接続に失敗した場合、**Bluetooth GPS Logger** の電源は、自動的に5分後に切れます。

注記:

1. 必要に応じて、パスコード " 0000 " を入力してペアモードを終了することができます。
2. Bluetooth GPS Loggerのペアリングが終了しても、ペアリングモードは自動的に終了されません。通常、赤色および青色LEDインジケータが点滅したままの状態となります。
3. Bluetooth GPS Logger がBluetoothを通じて接続されたら、青色LEDのみが引き続き点滅します。
4. GT-200eでBluetooth接続を有効にすると、デフォルトでログが開始されます。
5. Bluetooth接続に失敗すると、GT-200 Bluetooth GPS Loggerは5分後に自動的に終了します。

その他:

充電中です

充電中は、赤色LEDインジケータが点灯し、充電が完了すると消えます。

状況: デバイスは、車のチャージャーや、コンピュータのUSBポートなどの電源装置に接続された状態です。

ブッシュして記録

青色LEDインジケータが1度点滅した後、両インジケータが同時に2度点滅します。

状況: デバイスの電源が入り、正常に機能している状態です。

操作: 1度ボタンを押し、現在のGPS情報を記録します。

データの転送

赤色 LED インジケータが点灯したままの状態、青色 LED インジケータが不規則に点滅します。

状況: デバイスがPCに接続され、データを転送している状態です。

GPS受信機

青色LEDインジケータが一定速度で点滅します。

状況: 接続されたナビゲーションデバイス/ソフトウェア用にGPS情報を受信します。

[次へ](#)

初めて使用する方へ

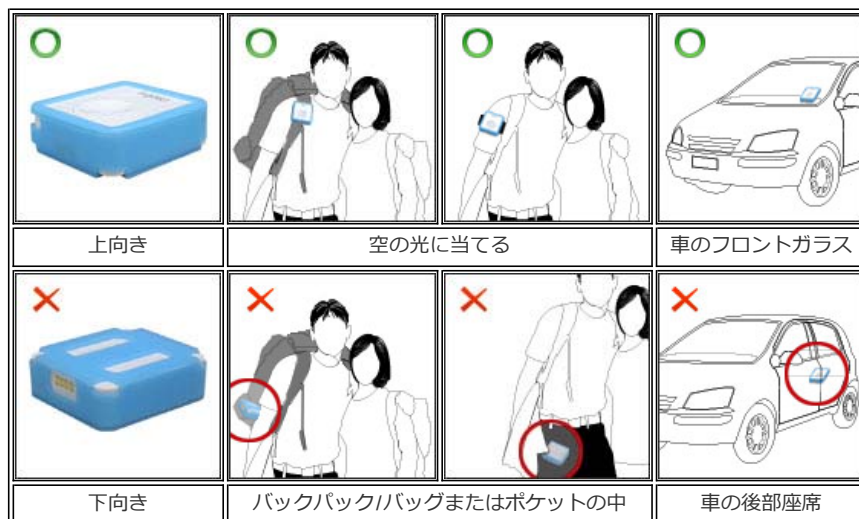
誤操作であなたの貴重な旅行の思い出が台無しにならないよう、**GPS Logger** と共に旅行に繰り出す前には**GPS Logger** を正しくお使いいただくために以下の情報を必ずお読みください。

GPS Logger 装着&取り付け

屋内から屋外へ**GPS Logger** を持ち出す際は、通常GPS修正により長い時間が必要です。**GPS Logger** を、表が空に向くように置き、ボタンを押してGPS修正を開始します。

ヒント: **GPS Logger** が正常に機能し、GPS修正が行なわれる場合は、赤色及び青色LEDインジケータが同時に2度点滅し、現在のGPS情報がデバイスメモリに記録されたことを表します。

GPS Loggerは、常に空に向けて太陽の光に当て、確実にGPS修正が行なわれるようにしてください。安定した、確実なGPS修正機能を得るために、以下の図を参考に**GPS Logger**をできる限り空の光に当ててください。



GPS Logger設定

GPS Logger: **GPS Logger** は耐水性なので、幅広くご利用いただけるデザインになっています。異なるデータログ インターバルを持つ複数のトラッキングモードは、短期&長期の両方のタイプの旅行にご使用いただけます。**GPS Logger**使用開始手順に従ってください。

注記:  @trip PCのメインメニュー バーをクリックし、あなたのGPS Loggerを設定します。設定情報の詳細については、[ハードウェア & ソフトウェアの設定](#)をご覧ください。

カメラ/カメラ付き携帯電話: @trip PCは、わずらわしいタイムマッピングを伴う旅行中に撮影した写真のGPS情報を自動的に追加します。そのため、カメラ及びカメラ電話の時間を正しく設定することにより、マッピング手順がスムーズになります。

注記: 自動マッピングの他に、トリップの写真を手動でマッピングすることができます。詳細は、[トリップの作成](#)をご覧ください。

安全情報

オーバーヒートによる誤操作や危険を回避するために、**GPS Logger**を真夏の昼間の車のダッシュボードなど、高温の環境に長時間さらさな

いでください。

[次へ](#)

GPS クラスルーム

GPSとは: グローバル・ポジション・システム（Global Position System）（GPS）は、米国国防省（DOD）によって運営されており、本システムの正確さと管理はこの機関に完全に依存しています。 同局による変更が成されると、GPS装置の正確さおよび性能が影響を受ける可能性があります。

GPSはどのように作動するのか: GPSは、位置、速度、及び時間を計るGPS受信機に記録される特別なコードを組み込んだ衛星信号を発信します。 3Dポジションを正確に記録し、GPS受信機の時計をオフセットするには、通常4つのGPS衛星信号が必要です。

GPSの受信限度: 4時間以上の長い期間使用する場合、正確な場所を割り出すためには数分必要です。 周辺に高い建物があったり、トンネルの中や建物の中などの受信状態の悪い場所など、受信機の上部、または周辺に障害物がある場合は、正確なGPSの位置を割り出すために必要な時間が長くなることがあります。

コールド・スタート: GPSデバイスのコールド・スタートは、ある領域において時間と場所が分かる場合、アルマナックが分かる場合、そして天文位置が分からない場合に、トラッカーの状況を参考にします。

例: GPSデバイスが数時間使用されていない場合で、少なくとも3つの衛星の天体位置が分かっている場合、ウォーム・スタートで起動し、10〜20秒で位置を修正します。そのため、分かっている衛星の天体位置データの数が2つ以下の場合は、コールド・スタートとなり、位置を把握するためには最高で数分必要です。

ウォーム・スタート: GPSデバイスのウォーム・スタートは、ある領域において時間と場所が分かる場合、アルマナックが分かる場合、そして前回のオペレーションから少なくとも3箇所の天文位置が分かっている場合に、装置の状況を参考にします。

例: GPSデバイスが数分間使用されていない場合で、すべての衛星の天文位置データが分かっている場合は、GPSデバイスは位置関係を数秒で修復します。

注記: 天文位置がたった3〜6時間のみ有効であるのに対し、年間データはあくまでも見積み（記録）データであるため、数ヶ月間有効です。

注記: 実際のデータ収集時間は、地形と衛星のカバー領域によって異なります。

[次へ](#)

GPS LoggerをGPS 受信機として使用する

GPS LoggerはすべてのGPSデータをジャーニーに記録するGPS data loggerのみではなく、 第三者による多くのナビゲーション・ソフトウェア用のGPS受信機としても使用できます。 ナビゲーション・ソフトウェアをインストールしたPCに接続し、GPSナビゲーション・システムとしても使用できます。

GPS Logger とPC

1. **GPS Logger** を**GPS Logger ドック / USB ケーブル**にスライドし、PCのUSBポートに接続します。
2. **開始 (Start) -> 設定 (Settings) -> コントロールパネル (Control Panel) -> システム (System) -> ハードウェア (Hardware) -> デバイスマネージャー (Device Manager) -> ポート (COM&LPT) (Ports (COM & LPT))** の順に進み、**GPS Logger USB Com Port**のポート番号を記録します。

3. お使いのナビゲーション・ソフトウェアのユーザマニュアルを参照し、転送ポートを設定し、ボーレートを9600から115200に設定します。
4. 設定が完了すると、青色LEDインジケータが点滅し始めます。これで、**GPS Logger**を、あなたのナビゲーション・ソフトウェアのGPS 受信機として使用することができます。

注記: **GPS Logger**を、ナビゲーション・ソフトウェアがインストールされたPCに接続する際は、**GPS Logger**が割り当てられた特定のCOMポートを選択してください。

ブルートゥースGPS Logger

1. **ブルートゥースGPS Logger** の電源が切れている場合は、ボタンを長く押し（5秒）ペアモードにします。 ボタンを長く押し(1.5秒)、**ブルートゥースGPS Logger**の電源を切ります。
2. ペアモードでは、青色及び赤色LEDインジケータが、5分間交互に点滅します。 ペアモードが終了すると、青色LEDインジケータがすばやく点滅します。 点滅しない場合は、5分後に自動的に**ブルートゥースGPS Logger**の電源が切れます。
3. 必要に応じて、パスコード"**0000**" を入力してペアモードを終了することができます。
4. **ブルートゥースGPS Logger** をナビゲーション・ソフトウェアのGPS 受信機として使用する際の詳しい説明は、お使いのナビゲーション・ソフトウェアのユーザマニュアルをご覧ください。

[次へ](#)